2026年度 第7回（12月）北辰テスト対策 予想問題　解答・解説

英語

1　放送文

No.1

Mina: Kei, let's study for the English test together this Saturday.

Kei: Good idea. Let's meet at the library.

Mina: The library is closed on Saturdays, Kei.

Kei: Oh, I didn't know that. Then how about the station? There is a quiet cafe there.

Mina: Hmm, I went there last week. It was very crowded.

Kei: OK. Then let's use a classroom at school. Our teacher said we can use it.

Mina: Great! See you at school.

Question: Where will Mina and Kei study on Saturday?

（訳）ミナ：ケイ、今度の土曜日にいっしょに英語のテストの勉強をしましょう。／ケイ：いい考えだね。図書館で会おう。／ミナ：図書館は土曜日は閉まっているわよ、ケイ。／ケイ：ああ、知らなかった。じゃあ駅はどう？静かなカフェがあるよ。／ミナ：うーん、先週そこに行ったの。とても混んでいたわ。／ケイ：わかった。じゃあ学校の教室を使おう。先生が使っていいと言っていたよ。／ミナ：いいわね！学校で会いましょう。
質問：ミナとケイは土曜日にどこで勉強しますか。

No.2

Tomo: Alice, the movie starts at three thirty tomorrow.

Alice: Then let's meet at the station forty minutes before it starts.

Tomo: Forty minutes? That's a little early.

Alice: We need time to buy tickets and popcorn.

Tomo: I see. OK, see you at the station.

Question: What time will Tomo and Alice meet at the station?

（訳）トモ：アリス、あしたの映画は3時30分に始まるよ。／アリス：じゃあ、始まる40分前に駅で会いましょう。／トモ：40分？ちょっと早いね。／アリス：チケットとポップコーンを買う時間が必要でしょう。／トモ：なるほど。わかった、駅で会おう。
質問：トモとアリスは何時に駅で会いますか。

No.3

Ben: Sakura, I want to play soccer this weekend. How will the weather be?

Sakura: Let me see. It's rainy today, but tomorrow, Saturday, it will be cloudy.

Ben: How about Sunday?

Sakura: The weather news says it will be sunny on Sunday, but it will be cold.

Ben: Then let's play on Sunday.

Question: How will the weather be on Saturday and Sunday?

（訳）ベン：サクラ、今週末はサッカーをしたいな。天気はどうなるかな。／サクラ：ええと。今日は雨だけど、あしたの土曜日はくもりよ。／ベン：日曜日は？／サクラ：天気予報では日曜日は晴れだけど、寒くなるそうよ。／ベン：じゃあ日曜日にやろう。
質問：土曜日と日曜日の天気はどうなりますか。

No.4

Ken comes to school in the morning. His face is pale, and he is holding his stomach. His friend Mai sees him and wants to know how he feels.

Question: What will Mai say to Ken?

（訳）ケンは朝、学校に来ます。顔色が悪く、おなかを押さえています。友だちのマイは彼を見て、具合を知りたいと思います。
質問：マイはケンに何と言うでしょうか。

No.5

Taro says to Lisa, "Would you like to come to my birthday party on Saturday?" But Lisa has a piano concert that day, so she cannot go. She wants to say no politely.

Question: What will Lisa say?

（訳）タロウはリサに「土曜日のぼくの誕生日パーティーに来ない？」と言います。でもその日リサはピアノの発表会があるので行けません。彼女はていねいに断りたいと思っています。
質問：リサは何と言うでしょうか。

No.6

Good afternoon, everyone. This is Ms. Green, your ALT. I have some news about the English speech contest. The contest will be held on Friday, January fifteenth, in the music room. Each speaker will have three minutes. The winner will get a new dictionary. If you want to join, please tell your English teacher by next Wednesday. Thank you.

Question 1: Where will the speech contest be held?

Question 2: What will the winner get?

Question 3: By when should students tell their English teacher?

（訳）みなさん、こんにちは。ALTのグリーンです。英語スピーチコンテストについてお知らせがあります。コンテストは1月15日の金曜日、音楽室で行われます。話す人は1人3分です。優勝者は新しい辞書がもらえます。参加したい人は、来週の水曜日までに英語の先生に伝えてください。ありがとうございました。
質問1：スピーチコンテストはどこで行われますか。
質問2：優勝者は何をもらいますか。
質問3：生徒はいつまでに英語の先生に伝えるべきですか。

No.7

Julia: Sota, are you free next Sunday? I want to go to the zoo.

Sota: Sounds great! How shall we go there? By bike?

Julia: It's too far. The train is too expensive, so let's take the bus. It leaves the station at nine fifteen.

Sota: Nine fifteen. OK.

Julia: Let's meet at the bus stop ten minutes before the bus leaves.

Sota: All right. Should I bring lunch?

Julia: Yes, please bring your lunch and some water. I'll bring a map and some snacks.

Sota: Got it. See you then!

Question 1: How will Julia and Sota go to the zoo?

Question 2: What time will they meet at the bus stop?

Question 3: What will Sota bring?

（訳）ジュリア：ソウタ、今度の日曜日はひま？動物園に行きたいの。／ソウタ：いいね！どうやって行く？自転車で？／ジュリア：遠すぎるわ。電車は高すぎるから、バスで行きましょう。バスは9時15分に駅を出るの。／ソウタ：9時15分だね。わかった。／ジュリア：バスが出る10分前にバス停で会いましょう。／ソウタ：了解。お昼ごはんは持っていったほうがいい？／ジュリア：ええ、お弁当と水を持ってきて。わたしは地図とおやつを持っていくわ。／ソウタ：わかった。じゃあその日に！
質問1：ジュリアとソウタはどうやって動物園に行きますか。
質問2：2人は何時にバス停で会いますか。
質問3：ソウタは何を持っていきますか。

1　No.1（2点）

ウ

答え: ウ

・Kei が library を言うと、Mina が "The library is **closed** on Saturdays." と断る。station は "It was very **crowded.**" と Mina が断る。最後に Kei の "let's use a classroom **at school**" に Mina が "See you **at school.**" と賛成した。

・案が出るたびに「賛成したか・断られたか」を聞き分け、最後に決まった場所を選ぶ。park は出てこない。

1　No.2（2点）

ア

答え: ア

・映画は "three thirty"（3時30分）に始まり、Alice は "forty minutes **before** it starts"（始まる40分前）に会おうと言った。

・3時30分の40分前は、3時30分 − 30分 ＝ 3時、さらに10分もどって **2時50分**。時計の針は短針が2と3の間、長針が10（50分）を指すア。

・3時10分（イ）は20分前、2時30分（ウ）は60分前、3時30分（エ）は開始時刻そのもの。

1　No.3（2点）

エ

答え: エ

・土曜日は "tomorrow, Saturday, it will be **cloudy**"（くもり）、日曜日は "it will be **sunny** on Sunday"（晴れ）。

・"It's rainy today" は**今日**の天気で、土曜日ではない。ウ（土曜日が雨）はこのひっかけ。

・天気は「いつの天気か」と組にして聞く。

1　No.4（2点）

ア

答え: ア

・ケンは顔色が悪く、おなかを押さえている。友だちの具合を気づかう言い方は **Are you OK? / What's wrong?**。You don't look well.（具合が悪そうだね）と続けている。

・イ（おめでとう）は成功したとき、ウ（昼食をいっしょに）は誘うとき、エ（どういたしまして）はお礼を言われたときの言葉。

1　No.5（2点）

ウ

答え: ウ

・誘われて行けないときは、まず **I'm sorry, but 〜** とあやまり、理由（ピアノの発表会がある）を言う。**Maybe next time.**（また今度ね）と添えるとていねい。

・イ（行くよ）は受ける返事で、行けないリサには合わない。ア（Yes, I do.）は Do you 〜? への答えで、Would you like to 〜? にはふつう使わない。エは「どういたしまして」で場面に合わない。

1　No.6 (1)（3点）

ウ

答え: ウ

・"The contest will be held on Friday, January fifteenth, **in the music room.**" より。music room ＝ 音楽室。

・gym・library・classroom は放送に出てこない。場所は in / at のあとの語を聞き取る。

1　No.6 (2)（3点）

イ

答え: イ

・"The winner will get **a new dictionary.**" より。

・the winner（優勝者）がもらう物を聞く。ほかの語は放送に出てこない。

1　No.6 (3)（3点）

イ

答え: イ

・"please tell your English teacher **by next Wednesday.**" より。by ＝ 「〜までに」。

・January fifteenth（エ）はコンテストの日で、先生に伝える期限ではない。日付・曜日は、何の日付かをはっきりさせて聞き取る。

1　No.7 (1)（3点）

ア

答え: ア

・Sota の "By bike?" には "It's too far."、電車は "too expensive" とどちらも断られ、"let's **take the bus**" と決まる。

・自転車（イ）と電車（ウ）は出てくるが、採用されなかった案。決まった方法を最後まで聞く。

1　No.7 (2)（3点）

ウ

答え: ウ

・バスは "nine fifteen"（9時15分）に出る。Julia は "meet at the bus stop **ten minutes before** the bus leaves" と言った。9時15分の10分前は **9時5分**。

・ア（9時15分）はバスが出る時刻。イ（nine fifty）は fifteen と音が似たひっかけ。

1　No.7 (3)（3点）

イ

答え: イ

・Sota の "Should I bring lunch?" に Julia が "please **bring your lunch and some water**" と答えた。

・ア（地図とおやつ）は Julia が持っていく物。「だれが何を持つか」を取りちがえない。

2　問1（2点）

ア（culture）

答え: ア (culture)

・日本語のメモ「世界の国々の**文化**について学ぶ」に対応。「文化」は **culture**。

・"learn about the (culture) of many countries" ＝「多くの国々の文化について学ぶ」。

・future（未来）、nature（自然）、picture（絵・写真）は意味がちがう。

2　問2（3点）

2番目=エ（care）・4番目=ウ（small）

答え: 2番目 = エ (care), 4番目 = ウ (small)

・日本語のメモ「小さな子どもたちの**世話をしてくれる**ボランティア」に対応。「〜の世話をする」は **take care of 〜**。

・正しい語順: **take care of small children** → "volunteers who can take care of small children"

・1: take (イ) / 2: care (エ) / 3: of (ア) / 4: small (ウ) / 5: children (オ)

・who can のあとなので、動詞は原形の take。

2　問3（2点）

clothes

答え: clothes

・日本語のメモ「動きやすい**服**を着てきてください」に対応。「(身につける）服」は **clothes**（頭文字 c)。

・"please wear comfortable (clothes)" ＝「動きやすい服を着てきてください」。

・clothes は複数の形で使う語で、a clothes とは言わない。wear（着る）の目的語になる。

・clothing（comfortable clothing）も正しい英語なので正解として認める。

2　問4（2点）

ア（bring）

答え: ア (bring)

・日本語のメモ「好きな色の折り紙を**持ってきて**もらえるとうれしい」に対応。「持ってくる」は **bring**。

・"Please also (bring) some origami paper" ＝「折り紙も持ってきてください」。

・borrow（借りる)、build（建てる)、break（こわす）では、文の意味が通らない。

2　問5（2点）

color（colors・colour も可）

答え: color

・日本語のメモ「好きな**色**の折り紙」に対応。「色」は **color**（頭文字 c)。

・"origami paper of your favorite (color)" ＝「あなたの好きな色の折り紙」。

・color／colors／colour（イギリス式のつづり）のいずれも正解。favorite color（好きな色）は会話でもよく使う。

2　問6（2点）

ア（popular）

答え: ア (popular)

・日本語のメモ「折り紙は、子どもたちに**いちばん人気があります**」に対応。「人気がある」は **popular**。

・"the most (popular) activity" ＝「いちばん人気のある活動」。popular のように長い語の最上級は **the most ～**。

・possible（可能な）、pretty（かわいい）、polite（礼儀正しい）では、「人気」の意味にならない。

2　問7（4点）

（解答例）Thank you for your help. I'm looking forward to seeing you with the children on that day.

解答例: Thank you for your help. I'm looking forward to seeing you with the children on that day.

訳: 手伝ってくれてありがとう。当日、子どもたちといっしょのあなたに会えるのを楽しみにしています。

採点ポイント:

・語群（help / glad / children）から1語以上使用

・1文目＝**お礼**（**Thank you for ～.** など）

・2文目＝**当日を楽しみにしている気持ち**（**I'm looking forward to ～. / I can't wait for ～. / I'm glad to see you.** など）

・全体で2文

・文法・スペルの正確さ

3　問1（3点）

B

答え: B

・補う文: **He taught me the rules, and then I began to win some games.**（祖父がルールを教えてくれて、それから何勝かできるようになりました）

・He は祖父。B の前で、ルールを知らず毎回負けていたことが書かれていて、そのあと「ルールを教わって勝てるようになった」とつながる。

・A の前には祖父がまだ出てこないので He が指す人がいない。C の前は将棋の歴史の話で、話の流れが合わない。

3　問2（4点）

2番目=ア（me）・4番目=エ（play）

答え: 2番目 = ア (me), 4番目 = エ (play)

・正しい語順: **wanted me to play shogi** → "My grandfather wanted me to play shogi with him."

・1: wanted (ウ) / 2: me (ア) / 3: to (イ) / 4: play (エ) / 5: shogi (オ)

・**want ＋ 人 ＋ to ＋ 動詞の原形** で「（人）に～してほしい」。「人」には I ではなく目的格の **me** を使う。ask ＋ 人 ＋ to ～（～するように頼む）、tell ＋ 人 ＋ to ～（～するように言う）も同じ形。

・**訳:** 祖父は、わたしに自分といっしょに将棋をしてほしいと思っていました。

3　問3（4点）

history

答え: history

・"Shogi has a long (history) in Japan" ＝「将棋は日本で長い歴史があります」。直後の "Many people have enjoyed it for a long time."（長いあいだ多くの人が楽しんできた）が手がかり。

・「歴史」は **history**（頭文字 h）。a long history ＝ 長い歴史。

3　問4（3点）

ア（for the first time）

答え: ア (for the first time)

・直後の "Everything was new to me, so I was very nervous."（すべてが新しくて、とても緊張した）から、大会に出たのは**初めて**だとわかる。

・"I played in a tournament (for the first time)" ＝「わたしは初めて大会に出ました」。**for the first time** は「初めて」。

・for a long time（長いあいだ）、at the same time（同時に）、all the time（いつも）では、直後の文とつながらない。

3　問5（4点）

イ

答え: イ

・"I did not know the rules, so I lost every game."（ルールを知らなかったので毎回負けた）より、イが正しい。

・ア：教えてくれたのは teacher ではなく **grandfather**。

・ウ：大会で勝ったのは every game ではなく **three games**。

・エ：友だちには、これから**ルールを教えたい**と言っているだけ。

4　問1（4点）

去年、観光客が神社へ行く暗い道で転んだこと。

答え: 去年、観光客が神社へ行く暗い道で転んだこと。

・That は直前の Daichi の発言 "last year, a tourist fell on the dark road to the shrine" の内容を指す。

・「観光客が」「暗い道で」「転んだ」の3点が書けていれば正解。

・「去年」は書かれていなくても可。

・採点：「暗い道」または「転んだ」のどちらかが欠けているものは減点する。

4　問2（3点）

イ（taken）

答え: イ (taken)

・「妹によって**撮られた**写真」は、名詞 picture のあとに〈過去分詞 ＋ 語句〉を置いて後ろから説明する（分詞の後置修飾）: a picture **taken** by my sister。

・写真は「撮られる」側なので、-ing ではなく過去分詞（take の過去分詞は taken）。

・taking は「撮っている」の意味になる。takes・took は動詞なので、この位置には置けない。

・**訳:** 妹が撮ったこの写真を見てください。

4　問3（3点）

safe

答え: safe

・暗い道で観光客が転んだ話のあとで、"so we want to show a road with many lights"（だから明かりの多い道を示したい）と続く。夜に歩くとき観光客は**安全**でなければならない。

・"Tourists must be (safe) when they walk at night" ＝「夜に歩くとき、観光客は安全でなければなりません」。「安全な」は **safe**（頭文字 s）。反対は dangerous（危険な）。

4　問4（3点）

ア（Come in）

答え: ア (Come in)

・2人は案内所のドアの前に立って、ノックしている。中の Mr. Ono が "(Come in), please. It's cold outside." ＝「どうぞお入りください。外は寒いですから」と言う場面。

・「入る」は **come in**。Come in, please. は部屋に入ってもらうときの決まった言い方。

・Go out（出ていく）、Stand up（立つ）、Take off（脱ぐ）は、直後の「外は寒いから」とつながらない。

4　問5（3点）

ウ（is visited）

答え: ウ (is visited)

・主語は Our town（わたしたちの町）。町は「訪れられる」側で、あとに **by many tourists**（多くの観光客によって）があるので、**受動態（be動詞 ＋ 過去分詞）**にする。

・"Our town **is visited** by many tourists every autumn" ＝「わたしたちの町は、毎年秋に多くの観光客が訪れます」。

・visits・visited だけでは、by の前が受け身の形にならない。is visiting は「訪れている」で、主語が町だと意味が合わない。

4　問6（3点）

ア

答え: ア

・夕日がしずむ丘の上で、Ms. Evans が言ったことに Rina が **"I'm glad you like it."**（気に入ってもらえてうれしいです）と答えている。景色をほめる言葉があてはまる。

・おどろきや感動を表す言い方は **What a 〜!**（なんて〜でしょう）/ **How 〜!**。

・イ（今何時？）、ウ（駅までどのくらい？）、エ（わたしのかばんはどこ？）では、Rina の返事につながらない。

4　問7（3点）

ア（has been）

答え: ア (has been)

・"here many times"（ここに何度も）と回数を言っていて、「今までに何度も来たことがある」という**現在完了（経験）**の文。

・形は〈have / has ＋ 過去分詞〉。主語が Daichi（3人称単数）なので **has been**。been は be 動詞の過去分詞で、「(行って）いた」の意味で使う。

・"Daichi (has been) here many times" ＝「ダイチはここに何度も来たことがあります」。

・was・is・went は、many times と合わせて「今までの経験」を表せない。

4　問8（3点）

ア

答え: ア

・Daichi の "Look at this picture taken by my sister." より、神社の写真を撮ったのは Daichi の妹。

・イ：Mr. Ono がいるのは station ではなく **tourist information center**（観光案内所）。

・ウ：丘に行ったのは Mr. Ono を訪ねた**あと**の夕方。

・エ：Ms. Evans は景色をほめ、地図にのせるようにすすめている。

5　問1（3点）

ア

答え: ア

・"Last spring, my class started a small garden behind our school." より、アが正しい。

・イ：Mr. Hara は **a farmer in our town**（町の農家の人）で、先生ではない。

・ウ：夏は "It did not rain for two weeks" で、雨はふらなかった。

・エ：スープは "we made soup ... and ate it with our teachers" で、みんなで作った。

5　問2（3点）

ア

答え: ア

・"It did not rain for two weeks, and the tomatoes became weak."（2週間雨がふらず、トマトが弱った）より。

・そのため生徒たちは毎朝、池から水を運んだ。

・イ・ウ・エ は本文に書かれていない（エは水が足りなかったのと反対)。

5　問3（6点）

（解答例）① I want to grow tomatoes. ② They are my favorite vegetable. I want to eat them fresh with my family.

解答例: ① I want to grow tomatoes. ② They are my favorite vegetable. I want to eat them fresh with my family.

訳: ①わたしはトマトを育てたいです。②トマトはわたしの大好きな野菜です。家族といっしょに新鮮なうちに食べたいです。

採点ポイント:

・①は **I want to grow** で始まる1文で、育てたい野菜が書けている

・②は2文以上で、その野菜を育てたい理由（好き・食べたい・家族との思い出など）が具体的に書けている

・全体で3文以上

・文法・スペルの正確さ